

## 製品名: IL-12A ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86885

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,FC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:25 kDa; Observed MW:35 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	IL-12A
別名	P35; CLMF; NFSK; NKSF1; IL-12A
遺伝子ID	3592
SwissProt ID	P29459
免疫原	ヒトIL12Aの合成ペプチド

### 背景

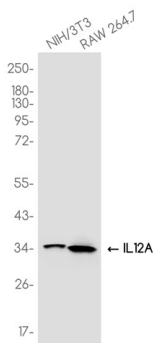
この遺伝子は、T細胞およびナチュラルキラー細胞に作用し、幅広い生物学的活性を有するサイトカインのサブユニットをコードして

います。このサイトカインは、この遺伝子によってコードされる 35kD のサブユニットと、サイトカイン受容体ファミリーに属する 40kD のサブユニットから構成されるジスルフィド結合ヘテロ二量体です。このサイトカインは、T 細胞非依存性のインターフェロン (IFN) - $\gamma$  誘導に必須であり、Th1 細胞および Th2 細胞の両方の分化に重要です。このサイトカインに対するリンパ球の反応は、転写活性化タンパク質 STAT4 を介して媒介されます。自然免疫におけるこのサイトカインのシグナル伝達には、一酸化窒素合成酵素 2A (NOS2A/NOS2) が必要であることが分かっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



IL-12A ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、NIH3T3、Raw 264.7 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。